お　願　い

～　岩手県立中部病院へお見舞い等でご来院の皆様へ　～

当地域において、インフルエンザ、感染性胃腸炎などが蔓延しております。
こうした季節性感染症は健常な成人の方に対しては、命にかかわることはほとんどありません。
しかしながら、糖尿病、腎不全などの基礎疾患のある患者さん、免疫低下状態の患者さん、妊娠している方などがかかると重症化し、命にかかわる場合もあると言われております。
当院はこうした重症化するおそれがある患者さんが、多数入院治療されています。
外部からの病原体の持ち込みを防止し、患者さんをお守りするため、感染予防対策を実施しますので、ご協力をお願いします。

以下の方は、病棟への立ち入りをおやめください。

○　発熱のある方。
○　せきが出る方。
○　下痢をしている方。
○　1週間以内に、家族や職場の同僚が、インフルエンザと診断された方。
○　小学生以下のお子様。
※3階東病棟（産婦人科・小児科）については18歳以下の方。

手指消毒と、マスクの着用をお願いします。

○　各病室に備え付けの手指消毒薬で、まんべんなく手を消毒して下さい。
○　病棟内では、マスクを着用して下さい。

安全な診療環境のもと、安心して医療を受けていただくための措置ですので、よろしくお願い申し上げます。

2015年2月27日
岩手県立中部病院
院長　遠藤　秀彦